

TOPに聞く 仕事論

経営者
INTERVIEW

取締役専務
中島 康介
なかしま こうすけ



ジャパンエアマット 株式会社

ジャパンエアマット

エアマットレンタルの 熱きパイオニア

PROFILE

1988年12月生まれ。福岡県出身。慶應義塾大学大学院を卒業後、経営コンサルティング会社へ入社。2020年4月に父が経営する太陽セランドホールディングス株式会社に転職、取締役専務に就任した。現在はジャパンエアマット株式会社を含めたグループ会社の運営を任せられている。

▼企業公式サイト



中島 康介
なかしま こうすけ

地道な営業努力で 全国展開へ

弊社はエアマットや床ずれ予防用具のレンタル、リース、販売、メンテナンスを行っておりまます。エアマット事業は2007年に開始しました。福岡県に拠点を構える太陽セランド株式会社の一事業部として始まり、2009年に分社化されました。使用頻度が少ないエアマットは、感染症対策を含めた品質管理が難しいものです。そのような悩みに応え、エアマットレンタルというビジネスを構築しました。エアマットレンタルの業界においては、唯一全国事業を展開することができます。全国展開を目指すにあたり、当初は飛び込み営業に頼らざるを得ない時も多々ありましたし、衛生面などを理由として、他者に任せることへの不安を感じる顧客が多くいらっしゃったことも事実です。

しかしながら、そのような状況でも、お客様の不安に対して真摯にアプローチするメンバーの頑張りこそが、顧客に必要なサービスだと認識してもらい、事業を拡大できた要因だと感じています。現在では北海道から九州地方まで拠点があり「エアマットレンタルのパイオニア」というポジションを確立しています。

一緒に考え、一緒に成長を 目指す組織に

経営においては持続的な成長を心がけています。社会の環境変化への対応に加えて、常に「チャレンジできることはないか」という視点を持つことが重要だと考えます。チャレンジ精神が企業風土になければ、社員の士気向上や成長にもつながりません。一人ひとりの力の結集が組織力です。個の成長を促す環境や風土づくりを徹底し、持続的な成長を実現していきたいと考えます。

また、課題が生じた際に解決策だけを考えるのではなく「なぜその課題が生じたのか」という背景を考察しなければ再発してしまうこともあります。

私が経営で意識しているものと同じように、社員にも目の前で起こったことをそのまま鵜呑みにするのではなく「それがなぜ起こったのか」、「今後そういう事象に発展する可能性はあるのか」など、深く考える習慣を身に付けてほしいです。そうし

なければ、指示を待つだけになってしまうでしょう。

私は物事の本質を捉えられるよう考えた上で意思決定するよう心がけています。意思決定は私だけではなく、私より長く弊社で働いている社員たちと話し合って方向性を統一します。お互いを尊重し合う仲間たちと進めたプロジェクトが成功した時は大きなやりがいを感じます。理想は「一緒に考え、一緒に成長を目指すことができる組織」です。

寄り添うことで 信頼される明るい会社に

求めている人材は「何事も前向きに捉える明るい人」、「謙虚な姿勢を持てる人」、「相手に対して思いやりのある人」です。何事も卑屈に捉えてしまうような暗い考え方ではものごとがうまくいかないと思います。ビジネスにおいて、サービスを提供する側がネガティブで暗い雰囲気を持っていると顧客は不安に感じます。社内の企画などでも、可能性のある発想が生まれるとは思えません。

社是に掲げている「信頼される明るい会社」を実現していくために、失敗してもめげずに明るく前向きに捉える人を求めています。一方、それが過剰すぎると横柄な態度に表れてしまふため、謙虚な姿勢も必要です。顧客の目線に立つのはもちろん会社という組織で働く以上、相手の気持ちを考えなければ機能しません。弊社はかつて、飛び込み営業からスタートして信頼を得てきました。相手に寄り添う姿勢はとても大切だと実感しています。



▲ 専務含め若い世代と一緒に考え、チャレンジし続ける風土がある。

COMPANY PROFILE

所在地 〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-16-4 Jプロ東日本橋ビル7階

T E L 03-5829-4554

設立 2009(平成21)年4月

従業員数 170名

売上高 16億707万円[2024(令和6)年3月期]

グループ総合計: 113億2,586万円

事業内容 エアマットのレンタル・リース・販売・メンテナンス、床ずれ予防用具およびその他マットレスのリース・販売

U R L <https://www.airmat.co.jp/>

